八内山に

公長唐有壬氏は閏日朝 一日領國通】國民政府

を 有音大使、 機谷少將を訪問 大学は 最に陳符 大学は 最に陳符

何應欽北

日は照宮標満十歳御誕辰

緑御揃ひで鈴木侍後見

他日照宮様は女子思習院か 日は更に照宮様が満一歳の

催され

王道國都建設に

たであららか、吾等は

めり、七月一日これ

驚異の大躍進

韓市長の市政五ヶ年計書

設局の移管、寬城子治外法権撤廢の大業

既に満鎌時代からその人格と 関に満鎌時代からその人格と

であり、これがために八月一般化を控へてまづ必要なのは場の陣容そのものゝ整備

先づ極

東不侵略を計議

て之等が希望通りに 日本の作職に関して 断より聞くに日本は 断理特に極東不侵略 に関する協定問題 で之等が希望通りに

単は當然一國の安全感及國威如くである。其論據は海軍比如くである。其論據は海軍比

何氏の態度如何で

TRUSTY 透出國際東洲鄉(七季) 原中谷時計陷賦

曾

見は

F. 中

銀

11

ッ分行

日五月

て選進するた ひ午後九時散會した

大津に行くか

結論に

到達

欽氏との會見

外山、田中兩中將

乎退去を要求せん 有吉・蔣の會見で解决策は明瞭

方では何氏の行動を嚴重監視しその態度変に薬込み各將領の自治運動切崩しに狂 今更の具体案提示は無駄

尙何氏の策動は自治運動を惡化せしめ延いて支の我常局に會見を求むるとも勝乎拒絕の方

提示して解決策を練る方針と解せられる氏が北支の各解領と解決峰法の交渉をし

の態度を監視

場合によつては適宜の措置

されて限る

北支より退去要求に方針決定の模様であ

氏の退去を勧告し北支明創化に積極的態度を示すと信ぜ兩三日其策動を監視した後其態度如何によつては獅平何治安に重省影響を及ぼす事態となつたので我方としては は満洲國の

る信唐有壬氏は磯谷武舎ととなる信恵有壬氏は磯谷武舎高集を信外に仄めかした懐様である言外に仄めかした懐様である。

中全會第二天總會に於て左 五年五月五日憲

零 財界の名士四十餘名出席、對大 知鐵吉、松方率次郎外政界、

憲法草案宣布 一中全會總會で決議

京會館で開催、芳澤謙吉、倉廷氏招待會は四日午後六時東 京國通】日本外交協會の王正 王正廷招待會「東

何應飲氏を選 不日中に天津或 不日中に天津或

司令官外山中將及び旅順要塞

司令官に新任の田中中将の兩

の手紙には、楔の戯儀が吐露して「給え。楔は、準の手紙を君に続てもなければ女たらしでもない。其 『オイ、オイ君! よく郷へて見ぢやないか。また、楔は、不良で「鯢に開究する男と何方が失破や」

小學校卒業程度通勤住込自由十五、六才以上內地人二限人

電話記述所

小店員募集

-清

うに、 が、 場がは、カッと総りに燃え立つ。 失いな男があるとは思はたかった。 最近は、カッと総りに燃え立つ。 失いな男があるとは思はたかった。 は、

女?女?女? | 飯田 蝶子作

最後の切れ

満州國内に支配を有する獨逸基 学融有する日本人を新京駐在代 としして募集す として募集す

日本八人松沢時代ログ

臣訪日不在の爲、李文長と會日上五分軍政部を訪問、于太任及び常任の挨拶を述べた後 下に拜謁、御挨拶を言上した て國務院に張總理を訪問、離將軍は五日午前十一時打揃つ 三十分宮内府に縁内、皇帝陛 見、同様挨拶を述べ終つて同

るに陛下には雨將軍に對し優 飛たる御言葉を賜り引殺き正 中より御賜盤の御沙汰あり、 南將軍は感敵退下した高凱旋 の外山中將は六日午後九時穀

理の就任披露宴を襲つた の就任披露宴を襲つた ドイツ視察團

對して、おかしな手続とは失聴が だよっ人の政権を味識した主統に だよっ人の政権を味識した主統に

十五、

小學校卒業程度通勤住込自由 十五、六才以上內地人二限ル

中央通り西公園前

世界堂印刷工廠

小店員募集

と思ふと、ファン! と様尖で吹は、急に可楽しくなつた。 観路店 の娘が、 現家の子女もないもんだの ない もんだの

おことはなからう。 君だつて、 だってをなからう。 君だつて、 だ

兄弟の作でも、劉鵬としてあるも

但し市内に保管人を要す本人来該年後七時より三名至急募集す

新京東三條通七番地 木 谷

こんな物をおくつてよいと思ふて

んが、お称さんは、真家の子女に

にも観視と響いてある響だが、跳 にも観視と響いてある響だが、跳手と 云本女に狙した手紙だる共の特徴 にも観視と響いてある響だが、跳手と

公主艦へ向つた、夕刻跨京の の一行は公主協農事試驗場視 窓の為全朝九時設「はと」で 公主艦へ向つた、夕刻跨京の 公主嶺へ

^{併銀}業務協定會議

根本的綱目諒解成る

佐々木最高顧問

一、面食月日十二月六日午前五希望者は履經費持参せられたし

一月六日午前九 時より午後三

滿洲國官史消費組合

解雇廣告

大流習階機能に日本内地視察の于軍政部大臣一行の東海役として先穀來購買中であつた 軍政部最高額間佐々木少將は 時着「ひかり」で歸任した 往來

中央銀行として 質上漸次鮮銀の立場から普

移管するやうの誤解がなつた機線である

圓滿

成立せん

▲字佐美麗爾氏(鐵路總局長) 五日午前來京 ●真瀬謹吾氏(滿洲技術協會 「官)五日午後歸京 「官)五日午後歸京 「官」五日午後歸京 「官」五日午後歸京

の後に控へて我条標部の後に控へて我条標部

永井南全権は四

全權外國記者に語る

左の如きインターヴューを興永断全権は外國記者圏に對し

たらば欣然太平洋不可侵條 たらば欣然太平洋不可侵條 に際し新條約を提案する様 な割合はらけてみない、英 原政府の建修計畫宣言案に 就ては何とも言へぬ

でよいものかどうか、あんたかで が、他人の娘に、無暗に耐文をし

変をして、厚いか思

「失敏だか。はつけいだか知らん

や質がは、よはど教育のあ

で暴行されるが各國代表發言
・ イギリス外務省ロカルノの間
・ で暴行されるが各國代表發言

各國發言順决定

質める際にも行かなかつた。 だが、其の邪魔者も、恵美子の

安田善四郎

間は左の如く決定した イギリス、アメリカ、オード、イタリー、日本。フランド、アメリカ、オー

▲香取修理之亮氏(北滿產業 研究所)同 ▲丸茂糠平氏(大連市長)五 日正午大連へ 風午前天連へ 風午前天連へ

できた。それでは、折角出した手紙 も、からして様合ひからトンダ邪 みたいな何處の馬の骨やか物らん れからは注意して遊はんと困る。 紙かて、専奏子の手に入ら に角、家の喜美子にはれつ。教育のない人やなからう にはなりやせんぜっそや いよくいいりに燃えて ら寄掘しても ことからして第一、銀色がわるか 野流は、解文、解文と云はれる どっちにしても、こんな時の時

ととをしたち、歌歌に訳へるで歌作ととをしたち、歌歌に訳へるで歌作 か、どだい、能がのやらな男が、 女に、関け文をするのからして関 数つて展る。より、自分の観を観 て展る。より、自分の観を観 で、とないが、その観で いと思うて、融源は、灰の使、相らない奴や何手にしても前まらな よっ気に食、モウ卵つたからな あると、

、 はいか悪いか症は魅つ 貨 爾今縣店とは何等風候無之候間右御派知相ば接板所の各都合により昭和十年十一月卅日報顧致候に 山洋行支店 鳥那

所在 新京富士用フーー 六叠二、押入付炊事場四疊坐外に風呂永道

家貨 御希望の方は電(こ)二二二七番

御希望ノ方ハ電三ー二八五一番ガス、水道、電氣、風呂蓋楠完 場所説明五丁目一四番地間、人、四二二

安二譲度シ 市内目拔ノ盛場(飲食店)

關於山本高店

下宿(平安莊)、

一、 恒多所 大馬路三二(路東)三階建一、設備、蒸氣援房、食堂、水洗式便所、洗刷並浴場完備。 一階一、設備、蒸氣援房、食堂、水洗式便所、洗刷並浴場完備一、設備、蒸氣援房、食堂、水洗式便所、洗刷查浴場完備 明る 十 百 六 千 四 第

来た彼女にも、昭和七年六月 當時の補訓量気の宣傳にもか

石崎會頭歸

満洲からの提案悉く採擇

これまでは普通の道を踏んで

日本商議總會出席の

つて玉年の春南瀬から一飛びを覧へて赤峰、朝陽と歩き廻りされた處が熱河州家倭明月

者にけさ自宅で次の如く語つ 商工會議所定期総會に出席し 商面石崎廣治郎氏は往訪の記 はで、これた日本

模であつた、こゝでヘロのりされた處が熱河州家堡明

桂庵の手に前借四百圓で身資の始り血も吸ふやうな懇様な

乞ふてこの寒寒にき

九)がその撥人である、

あつたが謎で切符の挑ひ戻を

本年末以来玉宮紅本年末以来玉宮紅

九)がその優人であ番地住所不定康芝ハ

※日高郡 八二十七

樹へ送るべく新京公主備間の 係で知人のゐると稱する公主

薬車券を患んでやったことも

元離れて大阪玉屋モ

に女中率公に働き、

から門へ物がは公から門へ物

関都を街から街へ流れおいてるモヒ中毒の最人邦人女性がまは飢と寒さで死を待つてゐ

に立つては日

イン注射で餘命を續けてゐるに立つては日に三十錢のコカ

のである、さる日新京署保安

D

が 第二が四六版の名俳句集、名 第二が四六版の名俳句集、名 が の古今名歌集(百二十八頁)

鉄附で定價は當地で七十

版七大賣

日

頁)第四名君主集(百

他市内各書店でけ

大阪屋號そ

四日朝の列車で大

おいた。 おいた。 は、 は、 は、 は、 を行よが、常日は武田總代長 が別奉献者へ氏に對し記念と 特別奉献者へ氏に對し記念と にご重ねの三杯一組づるを がここ三重ねの三杯一組づるを

モンテカルロ開場

中央飯店披露 豐栗

本六・五五義太夫名筆吃又平 (土佐將監館の設) (大阪) ・一)命名式序曲(二) ジ ・一)命名式序曲(二) ジ ・一)命名式序曲(二) ジ ・一)の名式序曲(二) ジ ・一)の名式序曲(二) ジ

故小澤氏令嬢

日本拳闘界のナ

>

幕初

口

登恒場里

獄のスポ

子信見伏•一幹谷

告別式執行

立ち作四日 は六日から は六日から

飯店 (賓宴樓系)

た滿洲並に西洋

日午後五時から滿日

特別奉献者

風にホールに人場。 」を演奏する裡に、 」を演奏する裡に、

二時公會堂

今晩の主なる放送番組

いことまるでお客さんの百人 位自分が観劇につれて行つて でるといつて意気込み、又大吉、無川、開花などの美しいところもご居に 行かなければ沽券に關するといつたありさまで同一座に對する人気はいやが上にも沸騰

をしのばせる地 の場動物の争闘 の必死猛

△歲末同情週間委員會 午後

木杯授與

設賣店では観客のため出來る だけの便宜をはかり座席雅約

(=)

戒が利 後十 人旅館、下宿屋の一齊檢索を行つたが今まで每夜續行されてゐる特別醬一時から五日午前二時にかけて全署員非常召集を行ひ附屬地内の朝鮮接追と共に市内外の警戒網は一層嚴重を極めてゐるが新京署では四日 いて あるの F 僅かに四名の被疑者を検撃したのみであったの一齊檢索を行ったが今まで每夜續行されて

白熱的な人氣を呼んで

言論機關化

表を招待披露した

現大洋射砂県 関幣射金県 100E00 関幣射金県 100E00

んはさきに滿鐵階院に入屋長小澤禎吉郎氏三女良

RCHEMO!

ナ。ホ

儀式殿落成式並に

吾等の

明星を送る

、新記録中の最高記録左の であるのに對し本年度投劇 手つて短水路記録が一つも無く は短水路記録が一つも無く かった。 であるのに対し本年度投劇

曙町東本願寺で執り行はれるところ來る八日午後二時から

んな催

本等娛樂ものも五日あたり 附録附きけ ふから發賣

八日ごろにはつく模様 泥棒捕はる に逮捕された四 日午後七時頃新京署員

公司營業所内、大同大街康徳 脅館内配業公司、高銭繋院等 がら高級オーヴアーを窃取し 藤井健治、甲斐一郎、金谷重 光等の名前を用ひて市内各質 大野の名前を用ひて市内各質 大野の名前を用ひて市内各質 大野の名前を用ひて市内各質 大野の名前を用ひて市内各質 大野の名前を用ひて市内各質 大野の名前を用ひて市内各質

1・蝶の首途を祝ふため、 が関スケート界の明星龍 界オリムビックに出場す かしい名唇を続つて晴れ

所では認可あり次第施設に著 空周日大阪航空局大阪出張所に る福可方を申請した。同研究 昭

設置する等

設置する筈である。受信所はお事となつてゐる、受信所はを事となつてゐる、受信所は手し二月初旬頃から實用化す

の粛清工作が一段落を告げた 「東端防衛の重要任務を響し で當地に開設された第〇〇〇 で當地に開設された第〇〇〇 で高地に開設された第〇〇〇

米分九秒八

收野選手 根上選手 根上選手

分四五秒二

近く發會式を舉行

七子嬢の後援會生

△三百米 二分二 秒二

遊佐選手

合同慰靈祭

清瀬英大郎監督作品の最新恒美、西條エリチを放射でき、西條エリチ

映畵!

グる

來る二十八 吉林で

流化選手

二二秒〇

日記念公會堂

申込は

0)

吉田選手 小池選手 小池選手 牧野選手

るを機合と

小山子 日活特 意永 守 中

川津武版

鄉鄉 郎郎リウ

絹高

1-7-州

共

演嵐

年賀状・名刺の印刷を左記の値段にて申受けます

+

今年も受付

始まる

から晝夜二回に おいから晝夜二回に 常日正午お にが、い よる たが、い よる 自正午お

・ 関、目、: 計手・! が音費 なる公倉堂で開催されるが音費 なる公倉堂で開催されるが音費 なるな合語 で 上二十日午後四時を以て締切 一個、申込と同時に曾祭引替 水のはずで受付は地方事務所 一一個、申込と同時に曾祭引替 水

無電設備

人氣を呼ぶ小太夫一座

いどころに

寄ると觸るとこの話のみ

民間

| 【大阪関通】短波無電を利用 | 出本民間水上機に我國最初の | 無電設備を施すこととなつた 白賓、大阪=別府間を

日 東京國通 新記録多數 「東京國通」日本水上競技聯 は大元百日由型並に背泳の記録では本年度日本顧際新記録六つ の刺戟に上つてのる日本教記録で立 大倉日由型並に背泳の記録を五 の記録では本年度日本新記録で は大元百日由型並に背泳の記録を を がいては全部更新され非

火薬液で最も力こぶ

も忘れ難い思出の数々がある

ん、棚一郎とはど

さん、延見子さんのつたといふ料亭 一曙 一度も飲かした

んやお花さんたちの鼻息の流んやお花さんたちの鼻息の流

リーンに薩瀬たる男前をみせ

る風璃徳さ

満の日本人商工業者を代表して東京に於ける日本実業界首であったが、全職部の大會議に出席したその心機べを堅持した面持ちー御留守中に會頭重任ときまりましたですね

もうやめさして質ひたかつ と時間来り除する記者を送り 出した

ルた、新原でも入れられる家 いた、新原でも入れられる家 いた、新原でも入れられる家

れてやるやうになり始末におくは殖へ毎日血管注射までかく

(5) ない(5) ない(6) ない(7) ない(8) ない(8) ない(9) ない</li

2

で私とこ商へ訴工てれ五今

る▲床が出来立てで少しゴッ し、山路、山下ほか一名行っ てある▲率天の明星から齋藤 である

心原温

少し身振りを入れるといい▲ 少し身振りを入れるといい▲ からキャピタルへはフィッ 目からキャピタルへはフィッ 日からキャピタルへはフィッ 梅聞特製品 0

用ラ御奏致シマス 新京一 コレーションハ風味本 2 ラーションハ風味本 練 ギ 変

御餅ノ御用ハ品質本位ノ嵩店ヲ縄利用下位鰻美ニ調整致シマスニ 洋菓子 元祖梅 第三七六七番

追向乍腾手故島

△四百米リレー 三分五五砂六 志村、 三分五五砂六 志村、 三分五五砂八 志村、 原田、牧野、提佐、 三百メドレー 遊佐、 大百米リレー 遊佐、 三百メドレー 遊佐、 三百メドレー 遊佐、 三百メドレー 、阪上、高橋四六秒〇 高村、志 15. 石 मुद 吉野町 協隆洋行電無ならなんでも 行することゝなり己に共準備で企業大なる合同慰靈祭を學に於て日本側警察民會公會室に於て日本側警察民會公會室に於て日本側警察 田軍醫魚逝 協隆洋行

名名年

期剩狀

(特別上ケ

かんボットリ

My ニナ

H

4. manufi manufi

協

印

他(3)三一九二—董順三四巻

質

紙質(極上ア

間

至十二月十五日

日

各平泳等が難いによる又八 を得るものであり長 の記録は當然世界記 の形のものも百米、 であり長

脚脊髄膜炎を併設し、衛戍病 院で急逝した同院では軍の内 外に亘り大消毒を行つた尚告 十四日發病し二日午後流行性電際部太田實軍際は十一月一 **E**

I

右希望者八履脈書持参ノ上本人左手 當 高級支給ス 配へ來談ノ事 來談先 令女店員募集

番地(新京ホテル前 本月一日午後五時頃年 本月一日午後五時頃年色(普通セパート生後四ヶ月 年色)特徴 年の(初小) 左横 日本 (初小) 左横 日本 (初小) 左横 日本 (初小) 左横 日本 (1) 日

間取 場所 所特別市宗智路、自治院地、世条顧島 中銀建薬場附近)太平莊 中銀建薬場附近)太平莊 中銀建薬場附近)太平莊 東京帝室ノ設備デリ 電話御使用ノ便利モアリ

電三十五、八郎御使用ノ便利モアリ 八六四番

此段辱知諸彦に謹信住候也 へる八日(日曜)午後二時曙町東本る八日(日曜)午後二時曙町東本 高供花等は壁く側離温中上版 ・ 小澤禎吉郎 ・ 小澤禎吉郎

同

麻雀

在横腹に毛の縮みあり、一段、耳(中立)丈、約一

二道河

日午後五時頃自宅附近にて失

工作に全滅各地を巡回し、勢會等の巡回映寫班等が。映畵

映書、滿洲映書は製

長春座

近道

滿洲國映畵文化運動 図映畵問題と 図

未だ國産映 一本の関産 遂行の見地からしても必要な 病感する、これは滿洲ໝ関策 指導統制機關の設立の急務を 見る時、益々この感を映畵事業の関家管理の には稿を政行は新州

傳映書乃至は教育映畵等は完

- 齊に あすから

電腦

先移

他の歴路よりも低廉であります九州線各購行は長崎又は鹿兒島經由 痛餓、省線と船車連絡 直航船 千歲丸·淡路丸 乗船賃 (鹿兒鳥行) 新達 **舞**(油 廿十 五 日 日 州土五日

大連」。長崎·鹿兒島行 近海郵船

************* ーキート・ルーオ書映一第 子邦宅三・第二大川夏 版本日作章ヤビムロコ 演主タッフ・ドルナド 0

廉低格破

料劇觀御

金四圓五十錢

が三日間

〇二通橋本日京新 (隣行并林)

品類お土産品、限等によって、お類、貴金屬料の販売、お類、貴金屬料

名

揃形花ふ負背を本日伎舞歌 員動總。尾掉年本

嵐 川妻川村 門樂瑞喜 家 美五一仙三 榮郎郎笑郎 中太郎郎 德

山延見子



大太小

一六日に限り二の

十六日分

十二月十五日。三日間 時五後演 午夕每 後

十四日金

臺舞華豪爛絢!!!よ見

新

御贔負の程を!! 此好機お見逃しなく是非共御聲都そのまゝの絢爛たる大豪華舞

▲歳末御贈答に御觀劇券を

▲忘年會その他の御會合に

前賣券・銭引・等に限り五十

| 得意なる江戸情緒の褊喫|| 東部劇壇中殊に輕妙なる舞踊大家として有名なる小太夫………|| 東部劇壇中殊に輕妙なる舞踊大家として有名なる小太夫………|| | 中 金 泰 洋 行 金 泰 洋 子 店 東安大路 屋 菓 子 店 東 子 店 東 子 店 金橋通泰

子見延 徳

京會

日本橋通六二

四日)二日目(十五日)には原崎権十郎。嵐鴻橋、中山延原崎権十郎。嵐鴻橋、中山延原崎権十郎。嵐鴻橋、中山延原崎権十郎。嵐鴻橋、中山延 演題手引 太夫一座の 目見得だんまり

供類を上演するととに決定 で、第四、関の輸太つべ、第 で、第四、関の輸太つべ、第 兵衛「だんまり」

九番目の名 コロムピア映画、オウエなる舞台劇「恐怖城」より取材したミステリイ・ドロルディングの一室でラヂオの野報とともに一人を変されてゆくと言ふ仲々興味深い繋痕映画であるがイブ・トピン、ハーディ・オルブライト等、六日がイブ・トピン、ステールはその一場面 より長春座上映、ステールはその一場面 ステールはその一場面 額条加金郎中川の随の口からはで花四天が針を終とは百日星を小りなるが必要には百日星を小りなるが必要には百日星を大延島ででない。 本語のでは、一次を終している。 本語のでは、一次を表している。 本語のでは、一次を表している。 本語のでは、一次を表している。 本語のでは、一次を表している。 本語のでは、一次を表している。 本語のでは、一次を表している。 本語のでは、一次を表している。 本語のは、一次を表している。 本語のは、一次のでは、一次の

●一白の人 一時 は後々迄の邪魔 ●三碧の− て指導を仰がるに吉 **が魔となるべし**

六日封 五 H 切

九

事供

_

傑作……一潑溂たる嗣の彌太ツベ(小太夫)縱横無盡の大活躍大文豪長谷川伸氏が小太夫の爲めに特に書卸せし股底もの中の大時間の「胸」人、ツ、ヘ 全三幕六場

長谷川伸作 子)と富樫(権十郎)義經(小太夫)の好配役に見る待望的出演 常地初の大歌舞伎劇……雑役中の難役、女辨慶賞は靜御前(延見

カムテャッカ産

歌舞伎

十八番

女勸進帳

長唄囃子連中

全

段値の格破ぬさ許を従追の店他對絕

の愛慾悲戀物語當して再び得難い舞臺の愛慾悲戀物語當して再び得難い舞臺

デバート 優良毛皮 メント

右希望の方は履歴書持奏本人類なる情報を要す の方は履歴書持念本人御来談あり 等町二丁 目

枝を競ふ名狂言で清衝の新作

を盛る此の豪華陣

徳兵衛だんまり

紫ケ峰古堂の一

華版……今回特に御目新しく水門大墓の出現に至る權十郎、小太夫、璃徳、延見子を始め幹部總出の大豪

全一幕二場 宿屋より大井川迄

チャップリン「興輪

製作に清手

今日の演奏 会日の演奏

本長審座ー五日まで、クロードット・コルベールの「舞精代の「私の兄さん」阪東 網代の「私の兄さん」阪東 野太郎、飯塚綾子の「鈴木 新内」 本有 1トの「未完成交響樂」 エガートの「未完成交響樂」 市川春代、中田弘二の「ニン将軍」 1トンの「キートン」

の邦嵩代表プロの取 経験深い對應を演ずる がであるが「リ して來たチャーリー・チャプと次々に銀幕の豪華版を發表し黄金狂時代」「梅の灯」、 て、十月十一日にニ、最近また「當世」

新京キネマ

鬼教 先 丙 金 宿 月 二 十 日 一 十 月 一 十 前

本年度綿糸布

北鐵協定に基く

商品賣買額

駐日淵洲國大使館調

一〇七、三九七圓

七噸、三、二〇三圓五

技術工秀

一〇三足、四、

月、遠山、中山の三委員長(東京國通)東株取引所の

杉

野喜精氏

(大阪國通) 外國市場に於る 各種輸入防遏策にも拘らず一 月以降の本邦綿布輸出高は十 一月現在で二十五億ヤードを 突破し國期間中新記鉄を示現 するに至つた輸出綿糸布同業 中るに至った輸出綿糸布同業

じたる外國貿易狀況は左の如十一月分の全隣主要税關を通

外國貿易狀况

安い大税 駅 東ビ連名

報告して諒解を求めた、商子 特氏を推すことに決定した経 時氏を推すことに決定した経 の日商工省に村瀬商務局長を

お には 2)

現一次連合好學

満鐵が試作に成功

耕作大擴張を計書

滿洲關係重要日誌抄 一月から二月末迄の

た主要な出來事を列記「阿」

日滿簡

北鐵讓渡交涉大體一同十三 日 新京に於いて官消 日 滿端國政府暫行滿。同三十一日 滿端

不 一日 満銭温合保管制度を北 鮮銭道にも適用實施 鮮銭道にも適用實施

九二五年經濟界回顧 4

合山承雄清龍欄營安へ 海 計關德基律村們口東ビ

新月來高 一日 一日 一日

官消、治法、北鐵、對支關係等 經濟委員會設置案に應諾回 億七千萬圓で成立 九日 滿洲國政府、日滿 同二十二日 北鐵龍黃変淨一 同二十七日 日鐵四肚側滿鐵

た記述になるか、

二日 満洲セメントに三菱白 英国を融資 日瀬關稅協定成立 率天商饑、滿洲商工會 ヤ側では露領漁場より邦人漁 然對立停頓狀態にあるがロシ 然對立停頓狀態にあるがロシ

益々侵略さる

既得權益確保に農林軍大决意

省では町田商相の裁斷を待つ

以降を見、あとで更にピックの人である。いささか乾燥し如くである。いささか乾燥し二月までの主なもの以上の

は改訂成立が危ぶまれてゐる 農林省の調査によればロシャ と言はれてゐる本東京に向つ と言はれてゐる本東京に向つ と言はれてゐる本東京に向つ と言はれてゐる本東京に向つ を常時に比して彼我の勢力が 年當時に比して彼我の勢力が 中漁業區は邦人の約二倍にも 上つてをり現行條約が存續す と言はれてゐる本東京に向つ と言はれてゐる本東京に向つ

第二回

お高な高し、ロシア側が不 態度を決定し、ロシア側が不 態度を決定し、ロシア側が不

第二回

要を持つものと見なければな 変の郷産的價値は満洲の比で 支の郷産的價値は満洲の比で 変の郷産的價値は満洲の比で

能度 変渉が纒られば最後的方針を 強ると見られてゐる 八月末現在の

大連鈔票相場暴落

後場百五圓四十五

歲出入額 十二月五月前場)

りである(單位千圓) 十年度歳入歳出現計は左の通 十年度歳入歳出現計は左の通 四八二、三一八八二、三一八八

五七〇、五六八、三九一 新一回賣 二部 片色的 ●阪神日 英為智 一個賣 二元 第 5 分三 第 1 回賣 二元 第 5 分三 第 2 回賣 二元 第 5 分三 第 2 回賣 二元 第 5 分三 第 3 回賣 二部 片色分三 第 3 回賣 二部 片色分三 第 4 回賣 二部 片色分三

場

合陰經歲合臨經歲 時常出 時常大 計部部 計部部

【大連國通】ここ數日來落着 鈴栗藤止も應々時期の問題た きを見せた鈴栗相場は今朝寄 るの感を愛からしめた結果で 持から軟調を暴し、七圓臺に ある。而して前場は特達商方 変店西支配人が昨日陽連し、 一服狀態となるや俄然買手の 変店西支配人が昨日陽連し、 一服狀態となるや俄然買手の 変店西支配人が昨日陽連し、 一服狀態となるや俄然買手の 変店西支配人が昨日陽連し、 一服狀態となるや俄然買手の の際には當然問題となるであ の際には當然問題となるであ の際には當然問題となるであ の際には當然問題となるであ

寄式(短期)

大(級限) 三天 施速典

大數泉幣來 的社会企

は思する思います。

「女は腹です、奥は」 龍太陽の様には怒りが必あがつ もう一度云つて作院

假何を競げば正しくそれは死んだ と思はれてゐたに一の姿である。

なら (この編水谷準作) か。それも出きぬし

話代為国力

だから恋しいのだ」

る事が分れば、僕の気涯が機がで 間ることになるでにありません こいとや、その反動だった 酒は離の生一本 新京割烹界の最高峰 黑松白鹿 菊 TE.



誰が殺さ 上禁上與) 随 选 寺 瞻 たか 近 53

せんが、どなたさまで? 一日比谷ホテルから会つたつて にあ、もう神酸みかもしれま 「富士野さんは研出でい

たっぱしつぶしたやうな壁で めてゐるホテルで殺人をやりましれでたっぱしつぶしたやうな壁で めてゐるホテルで殺人をやりましれでた。神理なども後頭は腰の頭がない。 ある。道には顔をあげて、まぶしした でも、血災鬼は確にあるんで あの既保が眠られなかったは

大月限 102.20 102.40 10 ★大阪期米 直 44 00 th 况 の前に強つてゐ 側しゃつて下さい

100,00

00。四百

(11.1951

場 100.00 100-00

〇四、七五五

二九明 六四分三三 志。许至分七五

第一章

第二回

御入浴は

格別です

終日御隨意。

陽上りにうまい料理と熱燗の一杯は又

宴會は先づ御電話で

御申

込み下さ

5

土世

台间

『どうしたのだ、注一』 徳太孫を見つめる。

女にたんか化けてゐるのが、苦し

等 引 出來高 明 (混合百片值段) 明 (混合百片值段)

一月限のたのものである。

か

おるがっ い関係の際をだした。若々しいと それまで、時にも女の響色を使

限だと思はれたにしろ、確二十ば化粧で、女にしては少しばかり大 は云ひたから、窟ましくもほへて なき使一だ。あまりにもりな変と かりの女性と見えたのが。一たび 災お前はやったのだと 二人の父子は、いつかの晩のや えいっと

たって、火のやうな臓を以て相難した。 かにも 単不豊な 温度に何と答べて に銀伝して殺人を犯す解があると

は感しいのだっがその頃は何度 かとて不思誠はない響だから、 俳 すれば、一度あることは二度あつ ったとて印要ないことだら他の手 お顔を殺してしまひたくさへ

第三の殺人

▲大阪棉糸

醇夫人政害犯人としてのお前は³ それで永遠に自ら罪を受たことに 窓のほを誤魔化して外たのだ。身 こそれを忘れたのか?偶がお問

をお前に仕立てあげ、今日まで官 なつてある。」 れは。
亦笑鬼の
介業で……」

新京割京で

新京割烹が

らに、日を一変字に母錦で、火体 は富土解散太郎だつた。不気焼さ いた。日を一変字に母錦で、火体 眺めやり、馬渡地みを停めたやう 調代の節は消え入るやうである を断題歌へ送るに忍びず、鎌倉のを断題歌へ送るに忍びず、鎌倉ので折よくお前の年恰好の男が溺死 眼をしるがいる何といる情な「お前までそんな眼を云ふのか

うまくて高い!

ますす 宴會 造 擴

に破格のサービスを以って大奉仕致し 年に一度の謝恩御禮さして御宴會は特

張 !!

經濟本位の 八十名機まで御引受け致します 牛肉すき焼 かしわ水焚 **狗料型七品** 也 鍋 闻 御四二木 御曹末 三圓五十錢 御酒三本 理 二圓五十錢 124 (全部御食事付)

御料理九品 ちり Ŧi. 三層政府間の芸術に入り戦が、

取後案としてムッツリーニ首のを加へた上英佛兩國政府の有會談に於て和協工作に仕上

[天津五日發間通] 北支不安 郵便事務を圓滑な 驅逐艦第天津 着が、日満郵便係約

翼東自治下の六税務に對し

英佛伊間に進む

といた平生釟三郎氏を召 されブラジル最近の事情 に就き顧聴取、湯淺宮相 の外下の側近者にも陪聴差 以下の側近者にも陪聴差

兩省、北平、天津両特別市の 政府との経練、河北、察哈爾 の最高幹部會議の結果、南京 の最高幹部會議の結果、南京

動の切崩しに狂奔しつつあるが、宋氏の自治断行の決

を去るに先立ち一切の官職の にて北平を離れ天津の自邸に を去るに先立ち一切の官職の

蔣介石氏に宛てゝ宋哲元氏のは五日午後二時南京政府並に

任頤末並に天津行きを報じ

宋氏は飽く迄國民黨に反對

とデンの一部イタリー

しそ北氏

排撃を表明してゐる以上安協調中であるが宋氏が國民黨の

氏一行は数日中に離平の己む 案のある皆なく、結局何應飲

は没に南京政府から離脱し北 支の自治を断行する決意をそ 支の自治を断行する決意をそ 大津の私邸に引觸つてしまつ た、宋哲元氏にうつちやられ 日本側外務、軍部兩出先當局

【北平五日發國通】何應欽氏

善使節としてブラジルに 中御界間所に御茶の會を を はこれ、最に遺伯經濟親

何氏に離平を勸生

は新振鳳、秦總純氏等最高首 は新振鳳、秦總純氏等最高首 香、最後的態度に就て協議せ 一点火兵と対し

のため三日朝塘沽で待機 のため三日朝塘沽で待機

活發白河を遡 てゐる に居留民保護 紫留され邦人職権の任に當つ に居留民保護 紫留され邦人職権の任に當つ に

支那側の對日

大連)同ハル

と通告、自治断行の態度を明

る結果何應欽氏に對し 、北支に於る國民黨を絕對 に排撃す 、北支の自治を要求す 、北東の自治を要求す

貴下の北平滯在中は再び歸平 市る事なしと通告し、五日午 北支自治を飽く迄斷行すると 北支自治を飽く迄斷行すると いふ固き決意の表明であり、 之に對する何應飲氏の出方如 何によつて北支は重大なる形

【東京図通】

近狀御聽取

ジ

ענ

の總參謀陳覺生氏は記者に語

日本ご提携、共産黨徹底撲滅

派要人を或は嚇し或は飲、陳儀氏等は來平後

の行動によって事實上南京 を関していから宗氏は或種 を明によって事實上南京 の行動によって事實上南京 の行動によって事實上南京 の行動によって事實上南京 の行動によって事實上南京

個の策動の総地なからしめ ることになつた、如何なる ることになった、如何なる 方動を採るかは只今の處言 であり、宋氏 であり、宋氏 であり、宋氏 であり、宋氏 であり、宋氏 であり、宋氏 であり、宋氏

整されるわけである 撃されるわけである 撃されるわけである

たが、宋氏の行先については天津張家口の外北平郊外の西山が最も有力であ何應欽氏との會見を回避し、自治達成への具体的第一步を進めることとなつ平を去り某地に身を匿し南京側の働きかけるのを避け事實上南京側代表たる(北平五日發國通)宋哲元氏は今夕平津衛戌司令の辭表を提出すると同時に北

南京政府を離れ

A

【頁二十刊夕朝紙本】

吉川商會 松甲板

権威を集め研究進む

制

及調

查

會

氣乘薄の英

國防問題に集中

和払ってるない米、佛、伊の代表は六日頃着く豫定故事縮 でも今の所大きく取扱はない でも今の所大きく取扱はない のに暗躍して居り會議を前に のに暗躍して居り會議を前に

る上の緊急事として鋭

は今町日中に新京会 発博士、満洲經調1

現場状況の研究に當つ

●職の帝國代表部はグロブナ でまり 字ろ國防問題がエチオピア も職り 字ろ國防問題がエチオピア も職り かん 表面 と 表面 り 字 の の 中心となり り 質

関する調査並に行政區劃

飛行

機による

入課税に就き布告

綿布輸出高著增

年末統計ランカシアを抑へ

中のところ五日午後一時

分あじあで開京した

小包郵便物に就ては別に之を管吏に提出せればならぬ但し

る全面的活動を織けてゐるが る全面的活動を織けてゐるが 大綱を決定すべく十二月十 八の三日間中銀倶樂部會

方法に関する布告: 田入品及び旅客機による滿頭

平津衛戍司令の離表

南京側の働きかけを避けて

自治達成の具体案練る

今後如何に行動すべきやにつ

五日午前

事となつた、而して該委員會を開催す 地局首腦者及び補洲國中なった、而して該委員會 右によると航空運 十二月三日より皆

一、航客輸送業者

離婚院時に際し程

關申告書、五、旅客人名簿日錄三、機用品目錄、四、稅 買業部大臣は随員四名を 巾場、森林事務所等の語

近く東上 特せる軍政 近く東上 特せる軍政

央軍部と重要打合せ

永見大佐

121九二月科 之一四二七外科 生斗 性科

自十月二十四日至同三十日中銀週報(十二月三日)

長)五日午後泰天へ

※京ヤマトホテル
※京ヤマトホテル

億藏を突破して居り同期間策にも拘らず一月以降二十

十二月綿布輸出を二億碼

を抑へる事さへ出來やすることは必至でラン

上に億碼臺の新

伊澤道雄氏(鐵路總局次長)

平を去ったが、行先は今のところ不明である「北平五日發國通」宋哲元氏は五日午前一時半自

動車で武衣庫の自邸を出で北

宋哲元氏北不

應欽が居る間

平には歸る

宋氏三重大提

織修氏(食業部大臣)同 空往來

支那情勢を支那側の對日價意等に就て報告と對支問題に就き種々意見 △山内帰眞氏(日都土木) 3 日午前ハルビンより △開谷哲太郎氏(池安倉社員) 同郷安へ ○古澤文作氏(大連)同大連 | 本一郎氏(ハルヒン) 次郎氏(新京)同午後

松井大將

州委員會で 日滿郵便條約案審議 は格別問題はないらい。 が治外法権撤廢の先 のであるから治外 をのであるから治外 ではついて相當質問

畫も第一歩に

金純 一同日哈 十七日 市政の

放一同日品 せるところ▼この調子では欠り、驚々強捌以上の成績をあ

皇軍慰問の

街致—同日新 に上つたが、うち入學を されたもの僅かに三分の で、新らしく大經路小馬 で、新らしく大經路小馬 で、新らしく大經路小馬 で、新らしく大經路小馬 度滿人見童の就學者は に五千余名といふ驚! れる、吾等市民にとつて何れるのも案外早からうとい

特從武官派遣 申親察の為派遣せらるる 東親等の為派遣せらるる

のも案外早からうといい 御來店の上御確め下さい。

最新型で御体にしつくり合ふ

男子婦人小供用毛皮オーバー各種

特に廉價を以つて御呈供致し

ベす等ーターモ・匠意 め水お なに な な類比にて ○一重モータ 四五一號 皆アピムロコ

統監補宜處置辦法を制定、四翼東自治下の六税務に對する **糙處置辦** 一昨日南京政府から还 財政部は 日天津海崩塵及び 財政部は 日天津海崩塵及び 日本

田司 令官師任

木社は中國の危急存亡を

栗してファクショ主義を民主政治及び三民主義を

財子 (大学など、三様などの関上に正に五寸釘を打込 本の苦言と見るべきでなく、三様なの計画と見るべきでなく、三様なのである、此は當座皮肉の大ところが下腺以の、おい外帯を得られて結構至極にある、此は當座皮肉である、此は當座皮肉が大きでなく、三様なの苦言と見るべきでなく、三様なる。の苦言と見るべきでなく、三様なる。の苦言と見るべきでなく、三様なる。とやつたそうだ、老にの苦言と見るべきでなく、三様なる。とやったそうだ、老にの苦言と見るべきでなく、三様なる。といいまなり、ことでは関する。といいまなり、ことでは関する。といいまなり、ことでは関する。といいまなり、一切を見るでは、一切を見るでは、一切を見るでは、一切を見るでは、一切を見るできる。といいまなり、ことでは、一切を見るでは、ことを表している。

世本紛争が面倒に成つたとき 「怎麼だゼネヴァでは君子面 してエラそうなことを言ひな がり今日お手前の遺口は」位 の處で一矢酬いて可然と思ふ のにアペコペに向ふから利用 さる A 様な倉骸では除りに聞 おが無さ過ぎるではないか。

いた同社中央幹部會でその無いた同社中央幹部會でその無いた同社中央幹部會でその確立

職を持來り更にファシスト これに配するに共産黨の組 、國民黨の三民主義を率じ

慮

を投じに行く我全権の後婆をあるがゼネヴァで貴重な一悪

と明確な規定を決定してある。 と明確な規定を決定してある。 以来、監視社の策源地は武昌 及び漢母に移されたと言はれ てある。そしてその經費は蔣 介石氏の手から、文武昌行警 である。

東京における日支交渉に関し で日本中央部が北支問題を外 交々形によつて解決せんとす も意向を持つかの様に傳へら れてゐるが、右は全く虚構な 北で有吉大使、磯谷少將は

を参え、得る。併して出廻の横知に追隨して下落し、出廻の減少に追隨して下落し、出網に立たに屬すと云はれて居場の相場の推移を概るに大體右右右場の推移を概るに大體右右右場の推移を概るに大體右右右場の推移を概るに大體右右右場の推移を概るに大體右右右場に於ける現物後場引

★横濱生糸 前場引後湯寄 前場引後湯寄 ●哈爾大豆

0廣

告 0

用

命

は

况

新

鈴

定評ある

募集

本麻雀サー

來ピ

スガ

n

富士町六下目二

報の日田日七番

商

着荷

焼ち菜か 鯉京

養きと

支の事態は雨京政府が思で有吉大使、磯谷少將は

る劉健祥氏が發表した「鷹に 何應飲氏の腹心で軍事参事た 監衣社なる秘密結社は、民

となってしまった しなってしまった

ス は余りに當然であつた。 それ故に此の相場は想感相 ないのであって多分に行過の感が あり聴て訂正相場の來ること

商児欄

况場

オリンピック

英委員と卅日本問題に開し 英数は大ところ某中央委員は との説であると語った芸術と 支著人活動は更に売店無稽 の説であると語った云々」 の説であると語った云々」 で見ると藍衣社の存在を これで見ると藍衣社の存在を これで見ると藍衣社の存在を これで見ると藍衣社の存在を

北平にて金

社

說

應欽の

3

も加はり漸次强調を辿るに至し日本農村經濟好轉の好材料

理物 1507 現物 124°00 現物 124°00 184°00 100°00 1

其の後七月の第一回收穫雅

▲ 爲

相

場

助の活動目覚しく、品質の対象の活動目覚しく、品質

第 回 🛦

向

一志 芹 至分 七五

係から補洲大豆割安となり

今日、南京政府の賃相を検 対することが必要になつてる を思はれる。現段階に於け る國民政府の賃賃を兜明し批 関するのには、數多い資料が

秋機として何等かの急轉回の動声にこう 支の情勢 人の北

性は 大き でなく民衆の自治要望は全 でなく民衆の自治要望は全 であるから、事態を充分洞察 して北支自治を容認すべき である と南京政府の糊塗的態度に注 氏は日本の好意ある動告に耳 大き精さず今回何氏を北上せし か自治運動切崩しを割策した また からざる のである 0

本の通電を發して電大決意を表 上 既に職風自治は宣言され、天 工 既に職風自治は宣言され、天 工

最近に於ける

特産界の展望

を招致するかも知れない、何 の北支新情勢の動向を決定的 ならしめるものであるが、自 で治運動は何氏の北上によつて 一時遷延されることがあつて も自治政権の樹立は結局落ち つく所に到着するであらう、

前年度推定實收高に比し約四十七萬應の增收を發表されたるも右は業者間の強想に比し三十萬應及至五十萬應方少く一般の期待を裏切りたる態あり多分に思惑筋の活躍を譬波する向もあつたが既に強想を 場を脱出した感があつた、續 加年度推定實收高に比し約四 十七萬萬の骨收を發表された 十七萬萬の骨吸を發表された で第二回の收穫強想發表は 大大等的には恐慌相

を眺めて一般に强氣の相場觀安く之を買つて利を得た經驗安く之を買つて利を得た經驗 大問題化し、主に日系業者に 大問題化し、主に日系業者に よつて唱へられ、率天、新京 哈爾賓等の業者も之に和し可 成りの勢力を示し、加ふるに 鮮銀券の滿洲國內引揚から鈔 に於ては現物受渡不能な極めに大連を始める

100 A

本大 株 九九九 一 出九九九九九九八 一 来八八八八 一 来八八八八八 一 来八八八八八 一 来 八八八八八 七 〇 九 位 萬 〇 〇 五 〇 〇 五 〇 〇 海 谷 株 日 式に短り

煖房 水道 故障

允先

電話(2)二七八一番

祭智胡同一〇九

可

鮮魚小賣相場

高 梁 今30 一車高 梁 今30 一車 高

大連建値の

二九弗 向 六分分三

新京取引所市况 (土月五日後場) 柳(川石値段) 柳(混合百斤値段)

八月丁一町菜僅京新番八四九五話電

不過がある、芳澤氏が結婚の とき犬薬は芳澤と云ふ男は一 とき犬薬は芳澤と云ふ男は一 とき犬薬は芳澤と云ふ男は一 を年公使となり大使になり遂 に大臣に迄成つた、運、鈍、 に大臣に迄成つた、運、鈍、

座敷の都合上御宴會は

笠

町三丁

電話は「方一八日

八四

是非早目に御申込み下さい

忘年會・御宴會に

電話。三三〇〇番へ る油罐 店商.德丸 O の を接防し、胃腸痛に極ることなし、 新京室町二丁目(公學校前) 滋足、登山又は見舞扇として鰻好適品 の を接防し、胃腸痛に極ることなし、

アキス

大物博の鴻洲國、中華民國の情勢が極めて巧に一本のうち、に聴りあがり、分析、検討、批判、文章躍々、人湾洲事情を安排して公開されしもの。單なる語彙の羅列にあらず一字で句にれ著者の血と汗の結晶として、一つた。本書の內容は政治、經濟、財政、金融、文教社會用語を網羅して餘才廃なく、 それに最も正確なる新活んど完璧に近き辭典として公刊さるや驚異的の歡迎を受け玆に改訂大增補內容を充實して第二版を出すに著が山口高商教授十一年間の支那事情教材を基礎とし滿洲國要人としての三年間に蒐集せる瀟洲國事情、を盛 ▲支那語學習者にとりては唯一無二の斯語上達の虎の衆▲満洲、支那に青雲の志ある學生にとりては恰好の指南、人物湖、對支企業に拍車をかけんとする實務家の羅針盤▲准洲、支那を認識せんとする政治家にとりては左右の

秘

二四圓五十錢

洲國財政部事務官山口高等商業學校教授 五百頁 の増補を得て名著更に燦然た 美裝背 版 千三百頁

果然好評裡

再版出來

り或は年内に何とか目鼻が附したいものと協議を重ねて居っているのと協議を重ねて居っている。

廿日迄に入る

方を依頼したが、滿獨經濟提節にもその事由を説明、斡旋

ではボーナスの訪れを控へ で再び前と違った微笑ましい 即職曲をそちこちに沸立たせ てるる、本年度補銀のボーナスは昨年と大差なく大體目輪

一一商號 合資リアー 一一商號 合資リアー本店 公主機市場町三丁目 一番地 一日的 特産物貿易及之ニ 附 カスルー切り業務・

新京特別市安達街五合名會証閥名ビル

服务京職業紹介所 電動3五至110番 電動3五至110番 電動3五至110番 電動3五至110番 電動3五至110番 車動3五至110番

(東三條欄語)

新京入舟町二丁目九番地

出張所ハルピン

面指二〇、二九

政立年月日 昭和六年三月 配立年月日 昭和六年三月 に教薬材料ノ費買及

|住所出資ノ種類

されるは心外なりとして満洲が治外法権なき故を以て課税

() では、) には、)

質業部の修正要求に

黒菜市場案行惱が

人は現在の関情よりこれに對いておってが、これに重いで居る、ソ聯とし何等の措置に出です默認、ドイッ人のみは治外法權設定とはかったが現在のドイツは世界列張の間に伍して對等の地でを保持して居りドイツのみ

見せたものであるが誤報と判が傳はつた際など奉天驛の現業方面を始め地方事務所、鐵業方面を始め地方事務所、鐵

「歳、ブラジルコー」 ア

綏線

では輸送列車を運行

旬より舊正前後まで繼續的に

在滿ドイツ人が

那般の免除請願

成行重大視さる。

らす事とならう らす事とならう

第二回防疫委員會が開かれる ・ と名、合計百七名で、なほも ・ 指無の徴候あり、目下現地で 調査中の龍江省千葉技正並に 調査中の龍江省千葉技正並に で更に常地で関係機關砂集

力輸送列車を仕立て十二月中 【ハルビン関通】ハの緩和を圖るべく濱綏線に苦 中炎 工程機當局では此大量苦力群輸送 中炎工程 の 勇士の

神竣工學行兩勇士の

第二回防疫委員會が開かれる

ハルピン郊

査に係る十一月末現在の営地 在留邦人数は九千百八十一名 になつてゐる、十一月中に於

着用シュー

バーすら

毛皮を切取らる

して魏匪の索出則減に努めた 然し乍ら將兵の燃ゆるが如き 林、誾島地區の距園は一級し爾後奥地要點に分散配置 語に絶するものがあつた 方面に於て紛砕する等有力距園及其根據地を討伐覆 する有様で其の辛苦、質に冒 周太平大仁義匪を松花

昭 有力加團及其根據地を討伐覆 する有様で其の辛苦、質に冒 周太平大仁義匪を松花江上流 (九) を開始したことなく恰かも 出来が決して、一方子 句質迄には既に の斃死するもの百数十頭に蓋 教化南方の山中に潰減し或は (九) を開始し十月中 ね苦心を拂ひ織送の為め駄馬 参謀等反滿抗日匪の根據地を 関い (1) を開始し十月中 な苦心を拂ひ織送の為め駄馬 参謀等反滿抗日匪の根據地を 関い (1) を開始し十月中 な苦心を拂ひ織送の為め、は美腿史忠恒が (1) を開かる (1) を見がる (1 秋季討伐狀况

大書に位するものがある 第大書に位するものがある 第大書に位するものがある 第大書に位するものがある 第大書に位するものがある 側治安工作職の諸工作は縣局動に附随して行はれた滿州國助に附随して行はれた滿州國力を題け又討伐行場に外で目 等從來嘗て見な (九月上旬より十一月中旬 正に本期討伐の大收穫と謂は、既多謀を補護したるが如きは、既多謀を補護したるが如きは、

所に行はれた事を物語つてる 製蓄時にも劣らない激電が聞いてる。 製蓄時にも劣らない激電が聞いません。 製工・九名の多きに達し事である。

別き百三十五名の増加である 別より激増してゐるのは土地 別の終末期に入り斯業者の引 女子兩級中學校大體堂に於て大子兩級中學校大體堂に於て

歸順者百名に達す

る福水商

新京特別市建和移轉ス | 月十五日登記 市東朝陽胡同 大迪市柳町三

金三千圓 有限 同寸 50克 京祝町三丁目十七番地 京祝町三丁目十七番地 原格及資任 個格及資任 有限 桐村美枝目十七番地 昭和十年十一 電話 精金融

日本タイプ 総合教授 日本タイプ 総合教授 新羅商會内 日満タイピスト學院支部 タイピスト 生徒募集

良。當即御用達 優 カネタペン店 ンは

ほれつぎ 電話(3)1110三番 日)五二通 大品机流

御宿泊並に高等下宿

前校學小島八一目丁三町樂永京新 各室六疊一間押入付





通過店賃百京新通信本日 番七四一二(3)話電

伊開商店







萬屋旅館
日本橋通八〇ノ三(新京樂園園)



ソ聯在住民國商人壓迫され

古力引揚ぐ

正子テハル関通】三日迄の龍 江省管内各縣下疑似ベスト競 近省管内各縣下疑似ベスト競

歸國者最近激増す

が 別合を開催各関係方面より多 たの興味と関心を以て見られ てゐるが吉林省事務局管下に であるが吉林省事務局管下に

が傳へられるや緊急動議としれた新皇子殿下御命名の御儀室に於て今回御誕生あらせらない。 て一同起立「日本皇室萬歳」

六同木材株式會

新京高砂町二丁

○東洋拓殖株式會社更正 ○東洋拓殖株式會社更正 ○東洋拓殖株式會社更正 ○東洋拓殖株式會社更正 ○方名會社小泉商店變更 ○合名會社小泉商店變更 (支店) 一社員小泉和英小昭和十年十 月十二日死亡ス 社員小泉和英小昭和十年十 月十二日死亡ス 社員小泉和英小昭和十年十 月十二日死亡ス 社員小泉和英小昭和十年十

新京入船町一

學更ス 金黎千圓 小泉 光次郎 金黎千圓 小泉 高 男 石昭和十年十一月二十六日登 寫真技師入用 但內地人二五才以下 如前人二五才以下 新京大經路一五號 新京大經路一五號 特許品販賣收款分步 特許品販賣收款有者

新京特別市建和

新京北二條

三笠町三丁目廿五番地

三二六九三七書

恩給

一

例 科科者您特立書

*

シン商會

男女を開はず 単三馬路無線電楽下東三馬路無線電楽下 木倉へ

看 玉板

は

公債債券買入

電話31211三三四番

日本福通1-H 電 20+0 ほ 5667

前正辯 古

帳簿專門

三省堂製本所

析尾新聞舖 (編集) 朝日新聞 (編集) 朝日新聞 電話3二年一回番 第3二年一回番

61

其他語樂材料一般

切貸及負請 **智八〇九六三(8) 最・八ノ三町間** 司公澤車動自和大

運賃二割引、通用期間三連より乗船往復切符は復一のでは、

專屬荷扱所

大阪商船株式會社大阪商船株式會社大阪商船株式會社

●即符發賣所

質

中を彷え 敵の職場遺棄死 四四二

尾高部隊の

本化五、健康工の、四二九) 地域文は押收さる学統 四〇九、健康二、八五九) 四〇九、健康二、八五九) 四〇九、健康工の、四二九) 四〇九、健康工の、四二九) 四〇九、健康工の、四二九) 清田○歐の清田○歐の清田○歐の清田○歐の清田○歐の 死する等壯烈鬼神を泣かしむ教行し各部職共隊長遊く之に教行の職闘の如きは寡兵党く十 紫附近の中村〇十一月五日額程

五萬國 有限 日井光治四東州老虎灘會老虎灘會外沿東州老虎灘會老虎灘番外門東州老虎灘會老虎灘番外門東州老虎灘會

右

日本帝國

茶~茶道具。

恩給

大連飛彈町**多**川

尺入 零古流尺八指南

電話と金融

中央通三十九番 無限 臼非

三備市場町三丁目 無限、

離の業と思はれてゐたのであ が根本的治安の蕭正は盡く至 が根本的治安の蕭正は盡く至

○三菱商事株式會配變更 ○三菱商事株式會配變更 (支店) 一取締役抑顯第二郎ノ氏名ヲ左 ノ如ク更正ス 三嶋清一 下場清一 下部で加瀬第二郎ノ住所ヲ 東京市批刊谷區玉川田園調 布二丁目七百二十番地ノニ

科◆十行一回金一門八十錢 科◆五 行一回 金八十選 日◆五 行一回金一門八十錢

サリケー・ハ風化川ファ

日案內

告が町一丁目電3両七七〇季

みどり茶園へ

時より三時までの間 転料で贈じまず午後二 如何様な度骨の細油終に

新京日日新聞社廣告部

萬廣告相談所

本部和十年十一月十四日登記 一部和十年十一月四日本店ヲ 一部和十年十一月四日本店ヲ 左ノ所ニ移轉ス 左ノ所ニ移轉ス ○昭和十年十一月十九日登記 ○昭和十年十一月十九日登記 一昭和十年十一月十九日登記 ・更正ス ・明和十年十一月十九日登記 ・方文配人解と ・方文配人解と ・一郎和十年十一月十二番地 ・一郎和十年十一月十九日大島 ・一郎和十年十一月十九日大島 ・一郎和十年十一月十九日大島

一昭和十年十一月十九日大島 一三之助ハ支配人西岡喜瀬ヲ 一支配人ノ氏名住所 中村 吉右衛門 新京日本 一支配人ラ優キタル場所 一支配人ラ優キタル場所 一支配人ラ優キタル場所 一支配人ラ優キタル場所 一支配人ラ優キタル場所 一本時 新京中央通二十七番地 二十七番地 二十七番地 二十七番地 二十七番地 二十七番地 二十七番地 二十七番地 二十七番地 一支配入ラ優キタル場所 一支部院 合資會社設立 一本時 一方で配入ラ優キタル場所 一手校店 一手校店 一十七番地 一十七番地

高湯向福永商會電3六七〇〇 新登屯絶好住宅地

はり、灸

中央通一五 裕泰號內 朝鲜銀行橫 视町三丁目 新京鍼灸治療院 電話三—二四六二番

清水鍼灸院中央通り大阪商船橋 昭和堂 ゆじんま酒 ●鉄十個十● に速迅を立来出ひ襲 致け回御す物に少多 すまし

金融海流河二八六 特別廣告

性の百貨店

電(の)四九0日新興社 **新京三笠町一ノ十四**

大河南場電く会社裏 大河南場電く会社裏 金高價買及演奏

際これは病氣が最もひどくなった時のことで、からなるまでの程度のものが一番多いのです要するに「レントゲン」 検査で初めて分る程度のものが一番多いのですから母さん達はほどの注意が必要です。この病氣にかかる年令は一才 未満の乳見から、二才、三才 にはほどの注意が必要です。 たづ佝偻病致 生の時期を患者について調べて見ますと、佝偻病にかかる のは冬が最も多く、それからだん く 減つて干が以上は少くなって見ますと、佝偻病にかかるのは冬が最も多く、それからだん く 表が 最も多く、 次が 秋で これから春、夏になつて

は、今日色をな母説があつては、今日色をな母説があつて は、今日色をな母説があつても承知しませんが、此の病氣の原因

表して居ります。この紫外とが密接な關係のある事を

物即ち動植物の生存上で居ります。この紫外

種の間育障害で、そ

食職、調味料少々づつ 職少々、かつを煮出汁二合

七、一五 初等瀬語講座(奉天) 一九、四〇 經濟市況 (大連) 一、茶碗蒸し 一、茶碗蒸し 一、茶碗蒸し 一、茶碗蒸し

一、二〇 ニュース (清語) 二、二〇 は済市況 (大連) 引襲き 日用品値段 (清語) 二、二〇 成人講座 (清語) 大両報社記者 大両報社記者

考證の正確を記して、

日本橋通九一

場景.....

五皷月胡唱 1 琴琴

四、五〇 三、二、〇〇 三、二、五〇 經濟市況 (東京)三、〇〇 ニュース (東京)三、五〇 三、二、五〇 經濟市況 (東京)三、五〇 經濟市況 (大連引線を新京)三、五〇 三、五一ス (鮮語)明、三〇ニュース (鮮語)明、五〇ニュース (英語)

三、五〇 ニュース (幹語) 別線き 演 優 (幹語) 四、三〇 ニュース (幹語) 四、五〇 ニュース (英語) 五、〇〇 千供の時間 (大連) お話と唱歌

大連議前小學校兒童大連議前小學校兒童

同時に顔色は

大脳の設育が不完全

介線の作用と小見の穀充

事が密接な關係があつへからざるものです。

みをらけることが少い 活者はとかく此の紫外

見の「せむ」

素人目には仲々判らぬが

さんの注意が大切

七、四〇 初等日語講座(奉天)九、二〇 料理獻立 九、二〇 料理獻立 九、二〇 料理獻立 東京) 宋事講齊所 家事講齊所

親王殿下御誕生

ふ

の番組

六 日(金曜)

客間の御作法 家庭講座(赤塚久子・記)

客間の御作法を申上げませ 一、あたたかい御飲みもの を御すすめします では本来は御茶の前に出すものですがしか し只今はさら形に捉はれ ですがとかとかしかしい。 ではさら形に捉はれ 援房 に気をつけませ

すすめてもよろしいのでも又銘々皿にとりわけて一、菓ナは菓子器に盛りて

側客様に座蒲圏をおっ

迷惑をかけない事 長居をして先方

來谷の前で度々時計を

し出してもようしいので 或は玄闘で取文の方にさ 或は玄闘で取文の方にさ を でしたら 節りが り詞をのべて常力詞をのべて常 歴ゼずさめない中 のられた時はむや たかい御飲みもの 選出しま

客の側

野のせん切を合せ白菜の葉の ごと蒸し、別に生肉のみじん 立と蒸し、別に生肉のみじん ある、科學を誇るソヴイエト ・ 関始め各関から観測参加の 英関始め各関から観測参加の ふり仰いだり時間を氣に

目下ソヴィエト天文學界はモルートの日本のではある事になつて居るので明年六月十六日の日食はソヴ 種々の觀測設荷を施すことに所の觀測地路を選定し之等に所の観測地路を選定し之等に を中心としてその下準 食はソ

な 國際河川として歐洲各國に交な 國際河川として歐洲各國に交 地に於る殺人的暑さのため人を 地に於る殺人的暑さのため人を 地に於る殺人的暑さのため人を カーカー カー・ 第七千上つて一面の酷熟地獄 を現出した、毎日暑いのは何 かった、 一本・チオピアばかりとは限ら

(レコード)

午後七時五〇分

東京より

(哈爾濱) 福太郎 稻葉の内室お 板倉伊賀守勝

同家來林伴作 同三男內 記 同三男內 記 配 同三男內 記 配 片岡我久三郎 市川七百歲 安東村右衛門 東東村右衛門 坂東鉄三郎

申村歌右衛門 ので、その使者ことになきないといふのな守役に懇望したいといふ 許したので、お編の方は 早うしてもに来たと語り 佐渡守も懲望もだし難

歌右衛門の十八番物 臺劇一春日局

特約店

日本賣藥會社

福間市

つばい年 乳を飲ま ないで済ー 水年の夏には我々はもう酸

七

(名古屋) 4編神 愛知縣寶飯郡詣郡町 東府笙有志

亘

品卸問屋

田

電話(3)五次(三)

貨売

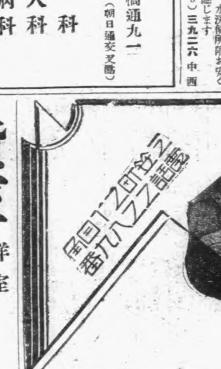
沖津醫院

病人科科

院長醫學博士

沖津

日本橋通六十三番地の設備完の設備完



男子寮 申込所 場所

申込所 新京基督教女子青年會 電話二—一九九四年

一ケ月金參拾圓以內









話 0

明年の ソ聯準備

皆日食に 防腐法發明

ドール。ホァイウス氏は牛乳にエイスブルグの化學者デオ した

した

1ブ河干上る水不足にダニュ

に鬱油と水どきの葛とか加へ間に肉をはさみ別のお鍋に味

一〇、一〇〇〇 太大小笛 上三 및 1000 太大小笛 上三 및 1000 太大小笛 上三 및 1000 大大小笛 上三 및 1000 大小笛 上三 및 1000 大小街 上三 및 1000 大小街 上 三 및 1000 大小街 上 三 및 1000 大小街 上 三 및 1000 大叶 1000

同田邊新左衛門

稻葉佐渡守正成 同庄屋九郎兵衛 囃子連中 屋榮藏 中 中村若松

類し、我が歌 史實によって 東京活歴の主張

貨家 常話(3)三九二六中 西 水洗便所附お安く水洗便所附お安く

(東京)

指揮水

固愛飲を願います

支店

率天、新義州

市内食料品店にて販賣す

た。そこへ訪 もかけない板倉 もかけない板倉

では、 では、 では、 では、 では、 では、 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。 でいる。

六、五〇 全國奉祝但議大會

人院往診(鐘樂器)

(中)南藤本線 四年女子(中)中藤 四年女子(中)中藤 四年女子(中) 10 コドモの新聞(東京

n

產

六年女子

石井君子 內族千代

原婆 竹田靜子

電3五六八九

▲四百字語原稱用紙四十行以內 一等(一篇)…質金十圓 二等(一篇)…,各五圓

天(一名)…賞金・五個地(同)…同 三個地(同)…同 三個人(同)…同 三個人(同)…同 三個人(同)…同 三個人(同)…同 三個

D發表

人 大五句吐 大五句吐

受附く)

端競券呈す 選外住作・・・・・ 随

▲四百字語原稱用紙二 十五枚以內 一等(二篇)…。《各十圓 三等二篇》…。《各十圓

住作

本紙閱讀祭品

柳

C編切期日

創作(小說、職事) 種目(賞金)

以上で大體(無體な感想) な終るのだが、大適にしろ新 京にしろ、文藝愛好家も増え のを見るのは愉快である。 お目にかられぬことであるが 安達若自身の感情が文學に教 を慰つてしまつての上であるが を思つてゐる。 を思つてゐる。 を思つてゐる。 その代り一時詩作を斷つて るのは癖しいことであるが、 その代り一時詩作を動め るのは癖しいことであるが。 であるが表が悪び詩作を始め るのは癖しいことであるもので。

▲用紙は官観ハガキ、 一人三首以内 一等(一名)…賞金玄贋

に作者略版を源之 を原稿と同封、余白半枚

E 宛名

規定に抵觸するものは一

新

围

この客観性が死んでしての客観性が死んでし

かねてより凋洲國文化機關として王道文化の藝術運動 に努力しつ」ある本社では、輝かしい昭和十一年(康 に努力しつ」ある本社では、輝かしい昭和十一年(康 では、本紙新年元旦號を飾るため、左の項目に分つて 変讀者より清新の意力に溢れた文藝を募集することに 変調者より清新の意力に溢れた文藝を募集することに では、輝かしい昭和十一年(康 信に充ちた作品を殺到させられんことを!

第三颗に最も氏の息使ひを感感じたことは、氣魄の稀薄であつた。その中(貧困歌)のあった。その中(貧困歌)の

とせざるを得ないのは、友人と 質に氣の毒であるが苦言を呈 質に氣の毒であるが苦言を呈

新年文藝懸賞募集

先づり間がには東京から百田宗治氏と北川多彦氏の通信 田宗治氏と北川多彦氏の通信 を寄せてゐるのが珍らしい。

大連から二つの詩の雑誌を は 一つは不定期刊の ル 北音詩 は 一つは不定期刊の ル 北音詩 か にとになってゐる。甚だ蕪 なことになってゐる。甚だ蕪 なことになってゐる。甚だ蕪 0 詩誌 鵲と北香詩

きゅる なさ

ある ちつくしいこと

ル北音詩信ルは島崎恭禰君 と城小碓君が仲よく二人で書いてゐる。 島崎君の作品には何年振り かの見縁である。しかも君は 非常に氣の弱い性格を持つて ある人、城君の大陸的な風格

う)に對する要望が述べられ 一般にそう言ひたいのであら であらく文盤

第1十大スのあとへお眼玉少しボーナスのあとへお眼玉少しボーナスを出ないと知れた周章でできう。 第1十大スに差引多し苦笑ひが音楽が見ができな代ので、 が1十大スに差引多し苦笑ひが音楽があるで、 が1十大スに差引多し苦笑ひが音楽がながで、 が1十大スに差引多し苦笑ひが音楽ができな代ので、 が21十大スに差引多し苦笑ひが。 が21十大スに差引多し苦笑ひが。 が21十大スに差引多し苦笑ひが。 が21十大スに差引を表した子に引かせがで、 が21十大スに差引を表した子に引かせがで、 が21十大スに表している。 が31十大スに表している。 が31十大スによる。 が31十大、 が31十大

本日本海商業委員會資料第一 日滿最短徑路と日本海に就 日滿最短徑路と日本海に就 京市郷町區丸の内三ノ一四 京市郷町區丸の内三ノ一四

一、會場 兼題 日 日時十二月七日 十二月七日(土) 午後七時 三、南方 三、南方 三、南方

津田式深井戸ポンプ サクションコムホー

石を うるほ十流れである 木々にまつはり

生れくる 付ひである

たら治るであら、 柳 月刊滿洲紅、一

あ

淀

野 あいは多

1月でも來しては故障

月

0

よいきに さらし こほりも まいを ちんぢんにくだき さみの ちぶさを

大掃除羽子板が出て羽根が要非常線運つた罪で補われる非常線運つた罪で補われるの策しい顔ばかり

懸賞募集係」と明記す
新聞社編輯局新年文藝
永築町四丁目新京日々 服鏡 時計 店計時堂正六

番八五六六(3)話舞







直



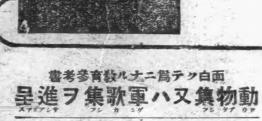








花子モ 勉強モ優等デス イツモ E 国旗ダカラ 元氣デ



タ枚五十競換引ルキテッ入=中ノ箱ノコリグ

社会式作コリク・これで推進大・先大路





番四○二三 ³話 電

創業明治三十八年 11 お主多 土銀裝時 篮 身 信具器品

の設備あ

家族連れの

方便利なり

性外泌皮

科科科科

尿膚

宿 御 -泊 八 十錢)









時々狐の中から真白い頸が一般だ中を靜々と泳いで行く

二等三十圓の商品券、三なるまい、一等洋服ダン 女の果敢い氣持も買はねば

がずらりと眼前に並んで

内に入る彼女達、臭服反物のに入る彼女達、臭服反物のに入る彼女達、臭服反物のですが盛に 一等五百圓ーの文字が盛に 方である、炭末側引大賣出

胸算用に入れて一寸障ぶ彼く内助の功はさるもの乍らくれいの功はさるもの乍ら

は、肥者はこの最も緊張せる瞬間を襲つと我慢して見る時間を襲つと我慢して見がしから繋びです。 しゅう おいま は出来なかつた がしかし 新くばマダムに最 であることは出来なかった がしかし 新されと心から 実ひ である

新京龍井村間定期航空路は北上り一週二往復する確定のとより一週二往復する確定のところ、清津飛行場のコンディンヨン不良の爲十二日迄延期の止むなきに至りたるも、開始の賤は満洲北鮮間の航空郵始の賤は満洲北鮮間の航空郵台に開始されることとなつたので、北鮮の在住者に多大の便宜を得る

松尾選君から地方事が、五日速く錦州に

飛機の時輩はどれが好いか
 を押祭しよう「課長さんへ
 の歳春はどれにしよう「且
 の歳春はどれにしよう」
 は要はどれにしまう」
 は要なる
 は

n 0

新京浦微社員會聯合會では を計る裏とに於て總會を開き計 単校講堂に於て總會を開き計 単校講堂に於て總會を開き計

十日總會開催

金は次の通

ガ末から管下各署に命じて調整む家庭はどの位あるか十一般んでゐるが本年も同姓金を

鍍金時計で

鮮人の詐欺行為

推骨の間にひゞが入り全治二むも道理第四腰椎骨と第五腰

で診察をうけると痛

によつては事件は重大化する明したが、地事側の出様如何を 関いる はいかい 地事側の出様如何

を寒天に晒してゐる

氏が請負でこの塔を營んでる新京では脇坂組の脇坂源太郎

この半年程は骨ばかりのに入つて遂にこれを投げ出しに入って遂にこれを投げ出し

たが、實際にやつて見ると最

哀れな

は事件は重大化す

被害者は屆出でありたし

哀れを乞ひ本物の金時計の如

二時頃永樂町二丁目附近で商博し、今日まで市内に相當書

以死の防疫陣 必死の防疫陣

濱江省で

市に造つて満洲名物にしよう 市に造つて満洲名物にしよう

その他に思はぬ經費がかゝり

を害する事甚だし

がので魔告 で交通の便

の無い廣告塔はい

凍路に唆る購買慾

なカ

た」彼女の氣持を知るや知た」彼女の氣持を知るや知らずや隣の警音機屋から漏れてくるジャズの音に合はすかの如く店員の足は浮き、

るです「有難りございまなが微かな品質で覧へて

滿洲

北鮮

での飛行艇のココスに就ては目での飛行艇のココスに就ては目での飛行艇のココスに就ては目がいめて上海が鹿見島でガッリン補給をせしめた上太平洋岸に添ぶて一路露ケ浦に飛行せしめる事に内定、何れ外務を程で正式申出があつた場合指定する筈である

110

が一番だ

實施は來る十二日の見込

印刷物

が(二百五十瓦迄) 市書類(五百瓦迄)二個 市書類(五百瓦迄)二個 一個 一個

を 会員室で催 された新入 管兵送別大 で 他 からなる

盛装された大賣出しの街

閣天引し、尚その上に講金と の賃金一圓七十銭の中から一 の賃金一圓七十銭の中から一 の賃金一圓七十銭の中から一 の賃金一圓七十銭の中から一 がある―市内日本橋通黒谷看 鬼畜にひとしい悪看護婦會主 は直ちに含から除名して明 とは直ちに含から除名して明 のやうな仕打ちに、含量はい の下に食を得るため歯をかみ しばつて堪へ忍んであるとい ふ鹽梅であるが、某會員が涙 ながらに語るところによると 三十八圓餘にそのうちから 型立日も働く日があれば最 型立日も働く日があれば最 型立日も働く日があれば最 があれば最 があれば最

を強制的に毎月差別かれたのでは、子供に充分食べさせることさへ出來ない、講領を見せるでなし全く安心が、 を見せるでなし全く安心が、 は次からのはどんなものなどもなってあるか候簿 を見せるでなし全く安心が、

の糧道を断つといふ、同胞で

扉に引つかけられ

腰椎骨に

室まで屆け出られたいと被害者は遠慮なく新京署 依蘭北方で

ビン関通 北方地區淺 會を組織し浮財を集めて郊外合流 匪を撃退 の地へルビンでは南烈士顯彰 署刑事

中新京署員に逮捕さ 三十年振りに昨年十一月漸くた小林、向後雨烈士の武勳はた小林、向後雨烈士の武勳はた小林、向後雨烈士の武勳は

小林、向後兩烈士 顯彰碑除幕式 ||-本日盛大に擧行さる||

され感染後数時間は肝臓や十二指院

新京

屠殺會社

病で昨年當りも知

丁」と正式に發

の知れ

競生してゐたも

延綠の合流匪約三百と遭遇激ニ時後崗子(佐棚北方)の地田部隊主力は十二月三日午後

殿三時間後これに多大の損害 方一等兵高須文一以下二名負 傷した

てゐるが、五日當地に達した精當局は必死の防疫陣を張つ

の苦しみ方も

「ハビン郊外王兆屯の露と消え 日滿官民百餘名參列の下に盛 ・ 一時 大しその使命を果して歸遭の 中佐、岩越〇團長、佐藤總領 ・ 大しその使命を果して歸遭の 中佐、岩越〇團長、佐藤總領 ・ 中佐、岩越〇團長、佐藤總領 ・ 一時より軍司令官代理細木 ・ 一時より軍司令官代理細木 大な除幕式を學

設

立準備成る

明年解氷期を待つて建設

既報ー滿錢、市の

新主たる宣傳社に對して変形 を重ねてゐたが宣傳社の方で も選に決心したものか二三日 らちに代表者が上京して來る

力を盡してゐる國民に率先し で皇帝エマニュエル三世陛下 で見后へレネ陛下は四日逸 にその御結婚記念の金指輪を 図家のために寄附される旨の 決意を申出でられた

申設間場 込備取所 新

屠殺場を建設する 無解氷期を待つて 大千坪に經費二十 切の設立手 市公署から は補鉞か

虚禮廢止は

蛇尾に終るな

新京湖鐵社員役員會で

きのふ更に由合せ

淨土宗長春寺 お十夜法要

地方事務所自動車の大失態

四様如何で問題悪化

佛が下附される迄 の開教佛を安置し の開教佛を安置し を午後一時からと の二回修行するか 市内曙町浄土宗長を の新築中のところ略ので、本山から本尊ので、本山から本尊ので、本山から本尊ので、本山から本尊ので、本山から本尊の形象を安置し、來る八日

を協議せしめると共にその報 告の到來を俟つて第二段の防

が各地提出議案についての新が各地提出議案についての新 が大陸異議なく賢成に決し、記議案について一々検討し 聯合會では五日正午から理事 公館内で役員會議を開き、 いてはこの際龍頭蛇尾に終續き年末年始の歳禮殷止に

を談を目睫に整へ警察署、郵 を訪問見學してゐたがきのふ も宁後一時から安間先生に連 れられ八十名の五年生が新京 たの他構內全般の見學をなし

傷を負はせた事件があつたがり脊中、肩等に打撲及び擦過

い慈善の

金を支拂つてゐるところへ端東町堀山醫院前で同醫院長短

三號の自動

務所齋藤運轉手が

地よりの列車乘客の強防注射 地よりの列車乘客の強防注射 と所持せるものに限り乗車せ しめ又道路の要所々々に検疫 機査を行ひ然る後通過せしめ り、更に之が撲滅を期するた り、更に之が撲滅を期するた

病源體不明の

のハンドルを引かけたのオーヴァーに自動車を運轉し発り終

通」齊北線一帶の沿額を通」齊北線一帶の沿額を

高女五年生の

各機關見學

腰部が痛むので五日滿鏡新京 で運轉手は微罪處分されたが で運轉手は微罪處分されたが で運轉手は微罪處分されたが

記入り度、(新京) ・食社創立三十周年記念堂 ・食社創立三十周年記念堂 分會整理に関する件へ本

に實施完結せられ度。のものは年度内に可及のものは年度内に可及談員會の決議事項中未のものは年度内に可及以派の主義を表現の主義を表現の主義を表現の主義を表現の主義を表現の主義を表現の主義を表現した。

金泰前の廣告塔

取除かれ

3

經營困難で風致汚損から

為木匠

旅客三等三銭である 題の七四三日 車扱ひ國幣四分、

其國飛行艇は (東京

親 t刀 0窜

三峰四

林密、四西兩線 (大連関連) 滿鐵鐵道建設局 (大連関連) 滿鐵鐵道建設局 (大連関連) 滿鐵鐵道建設局 五、社員服制定の件(本部)金の件(本部) 豐富

良い

日を

曙町二丁目二十五番地 新築品

温水優房、ガス、水道、順呂、炊事、(六、六、二)(八、四半、二)

海北附近まで蔓延して居るた、尙濱江省管下では省管 **リベスト裸防法を解除しれないこの奇病に對し取たが、日滿當局では得體** 後調査によれば 直ちに取こはしの作業に移るだ判然しないが、三年の間更に角國都風景の一要素をなしてゐた廣告塔も態々その姿を かそれとも東京

金融絶交案で

金 排底難 (ローマ四日強國通) 經濟制 裁下のイタリーは外國からの 裁下のイタリーは外國からの 裁下のイタリーは外國からの を 受けつゝあるが金融斷交の結 果、輸入は凡て外貨排ひか現

1 1

六疊、四疊半玄關台所風呂楊、媛房、入船町二丁目

の眞具中で敢然國難打開に死 属は全國的に金所有者の金の 局は全國的に金所有者の金の 間場取所 御希望の方は電り

御希望ノ方へ電二一十二八五一番がス、水道、電氣、風呂設備完

電話三一五六六〇番

電話二十一五二六番

御小宴と忘年會は陣容整ひました 特に御相談に應じます。 日頃御引立の御 禮

頭痛にはやっぱり 以前、ように、 思ひ切った大奉仕です

角束湯の月目丁三町笠三

お安く

贈答品は先づ一度 で頂けます歳末御

吳服洋反物

東西 服 三三二九三岁

報話 三二二四五番

洋

出品

既(三)六一九〇番

岩見屋寝具店

念聯合大賣出

大信洋行新京支店

参本人来談アレー、サ五才以上中等學校卒業程度 一、外交向努力家

御希望の方は電話二十二五二大番門居城の健康り度して経業中の菓子店園のはめ商品全部其の健康局局市内目後の場所

なに大きし見えた。

るるやうにさへ、彼には感ぜられ

御希望/御方へ 湯所 三

三十五面

六叠、三叠、炊事場、二笠町四丁目五番地

水洗便所

「理想的最優秀喘息治療劑」な

等副作用なく完全に其目的を遠し得る より一層顕著なる効果を發揮し而る何

築貨家

類しい打解だし

度の敗戦しないものとなるのだ。

*業町三丁目三植竹方へ

彼はそれをきいた。二、三

とに反動に、彼が勝利者をして一

野味をもたげやうとした。 一概は手をついてい

チンデはよろめいてい

ことのや

起がもらいふこと

をきかなくなつしい信頼! 瞳はしつかり

飛機はその転伏をとり近した。

窓在はどうしたのかと思った。

工斯水道風呂場炊事場設備一切完備電話付き 一、間、取、十疊、八疊、六疊、三疊

此等三種薬剤の協同作用に基

季細は 電話の六二六七番

きて

動魔は一しよに、役は割手の出

けてこつのストレート・パン

現場はよろめいてあるが、 覧は

デンデは観きやら

一到子はもう緊急を失づて

四人へ四番が大

本

設備經房水便式浴場等完備 丸三アパート式住宅

家

申込所

朝日涌領事館前 八卷

城内

丸三大樂房

「わかつてる」

既はまたいふのだ

んで製打を送らら

を見据えてなるのである。その対

設備

場所

ガス、浴場、水便、スチーム等各戸完職補ビル家賃四五圓、四八圓

と思ったのか、

「好れ、勝つてゐる。

(九十七) 鬼(七)

IE

久上

間場所

間取

三、七二六、六二八、

賃

家

ぶつんしと不平さらに吃くのであ がを信じてわるものは、さらな 彼はマネージャアを怒りつけた 一分の休息と、那雑はほとえん 有効に使ってむた。が、チン が、打たしておいてい はならなかつた、数は心臓を打た 能能の一般があったといはなくて を、デンゲの頭の中央に入れた。 そとには死を難しての、乳焼の

随を上げれば、勝美は狂したや に、すつくと立ち上いて、一 瞳を励った珠江は、 しるそれは正職で

つても、忠告を入れないのだ。 五回がはじまると、彼は自分 あった。 この早い動作が、観楽の多く といふ、俊一の言葉をきい 「わりー 入つたのでい 貸

場所在地 申込所 新克百貨店蓄香器部

喘枝簡無

貸家と貸間 **貸**家一、場所馬和胡同四〇四 御希望の方は 電話三一三二七〇番 房、瓦斯一切完備南向 房、瓦斯一切完備南向 房、瓦斯一切完備南向 羽衣町三丁目十二番地の家賃及敷金ハ御相談ニ應ス 明希望ノカハ…… 増二二洋行 四七九六番 六 授教大帝都京 士 博 學 医 製 創 氏 治 霓 辻

御會食に御利用下さい

n

吉野町一丁目十九

劑は 最も弱力なる「ババペリン」 肺毛細血管の收縮及滲出抑制の 肺静脈の痙攣を緩解する薬物 肺組織の喘息毒物破壞作用を増 進する甲駅腺劑 理想的薬剤「アドレナリン」及 ン」「脳下垂體後葉

疊二間風呂村流便所

電話三一

格安貸住宅

設備經房、風呂水洗式完備

御申越次第赠呈

杜博士著 「喘息の治療方針」

をきめたと既はれて、既然はさつ をきめたと既はれて、既然はさつ

が、不思味なことが思った。

表表はみまもつてなる。

間取

一五)八、六、外玄鯛、床付、ペラ ンダー(貮戸)上下水、瓦斯、温水

水洗便所、浴場付

大阪市東區道修町

仰面談ノ

Ŀ

新京銀行 第二五〇三三

支店 申東京、

京越、

大連

附屬地憲兵分隊南門前(蓬萊町一ノ

場所

步。助姙

宅診、往診隨時



红债"株 电話三—四 式 11

①本

新京東三條通リ四十二番地(精鐵病院微 松尾盛男商店

ト式 気持の良い大ホール

大七 等位 地 寅 治

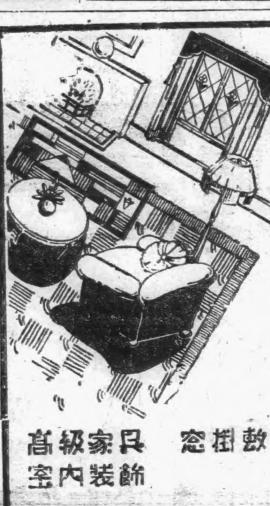
前

作話 (3)五九四七番 長春空ら國都新京に

至る創業十周年記念特賣 一段の飛躍

奉公に





窓掛敷約

